



## 2022年2月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年7月15日

上場会社名 株式会社ピザスク

上場取引所 東

コード番号 4490 URL <https://visasq.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) 端羽 英子

問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 安岡 徹

TEL 050-3733-8513

四半期報告書提出予定日 2021年7月15日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2022年2月期第1四半期の連結業績(2021年3月1日～2021年5月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年2月期第1四半期	563	84.8	119	1,484.9	120	4,921.9	96	4,186.0
2021年2月期第1四半期	304	45.4	7	62.8	2	87.8	2	85.4

(注) 包括利益 2022年2月期第1四半期 97百万円 (4,126.0%) 2021年2月期第1四半期 2百万円 (85.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年2月期第1四半期	10.96	10.37
2021年2月期第1四半期	0.27	0.25

(注) 当社は、2020年3月10日に東京証券取引所マザーズ市場に上場したため、2021年2月期第1四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額は、新規上場日から2021年2月期第1四半期連結累計期間の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年2月期第1四半期	2,070	1,123	54.2
2021年2月期	1,969	1,020	51.8

(参考) 自己資本 2022年2月期第1四半期 1,123百万円 2021年2月期 1,019百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年2月期		0.00		0.00	0.00
2022年2月期					
2022年2月期(予想)		0.00		0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2022年2月期の連結業績予想(2021年3月1日～2022年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,180	35.9	230	10.3	220	11.5	150	25.7	17.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年2月期1Q	8,829,150 株	2021年2月期	8,789,450 株
期末自己株式数	2022年2月期1Q	59 株	2021年2月期	59 株
期中平均株式数(四半期累計)	2022年2月期1Q	8,820,433 株	2021年2月期1Q	8,448,587 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、2021年4月14日に開示した「2021年2月期決算短信(日本基準)(連結)」の添付資料「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」などの将来予測情報に関する説明をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	4
四半期連結損益計算書 .....	4
第1四半期連結累計期間 .....	4
四半期連結包括利益計算書 .....	5
第1四半期連結累計期間 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(セグメント情報等) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の流行が継続し、依然として幅広い産業にその影響が及んでおります。

当社グループが属する情報・サービス系の産業においては、企業向けのサービスを中心に業況の著しい悪化には至っておりませんが、経済活動全般の縮小に伴い取引需要そのものが減退する状況となりました。BtoB情報プラットフォーム市場の売上高規模は、2021年1月～4月の合計で1,370億円（前年同期比12%増加）となり、成長しております（経済産業省「特定サービス産業動態統計調査（2021年6月公表）」の「データベース」及び「各種調査」を合計）。

当社グループを取り巻く環境としては、withコロナ時代における国内企業の情報収集活動や、新規事業開発・研究開発などの事業活動が活発であり、当社サービスへのニーズは引き続き高い状態が継続しております。

このような環境下において、当社グループの事業は、法人クライアント口座数の増加順調により「ビザスク interview」が成長し、また、「ビザスク expert survey」、「ビザスク lite」、「ビザスク partner」などのサービスも順調に成長を続けております。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間末時点で国内登録者数（注）は約15万人となり、また、当第1四半期連結累計期間における当社のアレンジしたフルサポート形式のスポットコンサルによる知見提供取引の件数（「ビザスク interview」のみ）は6千件超となり、取扱高は知見プラットフォーム事業全体で908百万円（前年同期比88%増加）となりました。

また、当第1四半期連結累計期間における営業収益は563,670千円（前年同期比85%増）、営業利益119,835千円（前年同期比1,484%増加）、経常利益120,102千円（前年同期比4,921%増加）、親会社株主に帰属する四半期純利益96,634千円（前年同期比4,186%増加）となりました。

なお、当社グループは知見プラットフォーム事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

（注）「国内登録者数」は、当社日本語webサイトにて登録をした人数の合計であります。国内登録者は、知見を提供する個人（アドバイザー）と、これを求める個人（「ビザスク lite」における依頼者。また、「ビザスク lite」を活用するための契約を締結した法人に所属し、当該契約に基づき登録された個人を含む。）に分かれております。いずれの登録者もアドバイザーとしてフルサポート形式「ビザスク」及びセルフマッチング形式「ビザスク lite」で活動することができ、また、依頼者として「ビザスク lite」を利用することができます。

### (2) 財政状態に関する説明

#### （資産）

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は2,070,996千円となり、前連結会計年度末より101,854千円増加しました。これは主に、事業規模の拡大により現金及び預金等が増加したこと等により流動資産合計が107,474千円増加したことによるものです。

#### （負債）

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は947,088千円となり、前連結会計年度末より1,872千円減少しました。これは主に、事業規模の拡大により法人クライアントから収受する前受金が87,979千円増加した一方で、前連結会計年度末に計上していた未払法人税等が30,777千円、賞与引当金が33,440千円減少したこと等により流動負債合計が1,872千円減少したことによるものです。

#### （純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は1,123,908千円となり、前連結会計年度末より103,726千円増加しました。これは当第1四半期連結累計期間に親会社株主に帰属する四半期純利益96,634千円を計上したことのほか、新株予約権（ストックオプション）の行使により資本金が5,830千円増加したこと等によるものであります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,357,535	1,433,433
売掛金	411,894	367,781
その他	29,993	105,683
流動資産合計	1,799,423	1,906,898
固定資産		
有形固定資産	23,001	26,322
投資その他の資産	146,718	137,776
固定資産合計	169,719	164,098
資産合計	1,969,142	2,070,996
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	118,694	98,646
未払金	65,231	77,239
未払法人税等	50,225	19,448
前受金	333,774	421,754
賞与引当金	61,440	28,000
その他	129,593	111,999
流動負債合計	758,960	757,088
固定負債		
長期借入金	190,000	190,000
固定負債合計	190,000	190,000
負債合計	948,960	947,088
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	388,166	393,996
資本剰余金	347,630	347,630
利益剰余金	282,315	378,950
自己株式	△180	△180
株主資本合計	1,017,930	1,120,395
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	1,622	2,883
その他の包括利益累計額合計	1,622	2,883
新株予約権	629	629
純資産合計	1,020,182	1,123,908
負債純資産合計	1,969,142	2,070,996

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年5月31日)
営業収益	304,852	563,670
営業費用		
役員報酬	12,558	9,978
給料及び手当	136,110	195,899
賞与引当金繰入額	—	28,000
その他	148,622	209,956
営業費用合計	297,291	443,834
営業利益	7,560	119,835
営業外収益		
受取利息	1	1
補助金収入	—	861
為替差益	—	1,270
その他	—	255
営業外収益合計	1	2,389
営業外費用		
支払利息	2,156	2,122
為替差損	1,030	—
上場関連費用	1,983	—
営業外費用合計	5,170	2,122
経常利益	2,391	120,102
税金等調整前四半期純利益	2,391	120,102
法人税、住民税及び事業税	132	14,282
法人税等調整額	4	9,184
法人税等合計	136	23,467
四半期純利益	2,254	96,634
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,254	96,634

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年5月31日)
四半期純利益	2,254	96,634
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	63	1,261
その他の包括利益合計	63	1,261
四半期包括利益	2,317	97,895
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,317	97,895
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2020年3月1日 至 2020年5月31日)

当社グループは、知見プラットフォーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2021年3月1日 至 2021年5月31日)

当社グループは、知見プラットフォーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。